

阪急阪神ホールディングス株式会社
(証券コード：9042)

トップメッセージ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当社グループは、「長期ビジョンー2040年に向けてー」を実現すべく、その実行計画となる中期経営計画を策定し、さまざまな施策を推し進めています。2024年度上半期は、7月に阪急電鉄において初の座席指定サービス「PRIVACE(プライベース)」をスタートしたほか、9月には当社グループが参画するうめきた2期地区開発事業「グラングリーン大阪」が先行まちびらきを迎えました。いずれも多くのお客さまにご利用いただいており、順調なスタートを切ることができております。

そうした中、2024年度第2四半期(中間期)の連結業績は、国際輸送事業において貨物の取扱いが減少したことや、旅行事業において前年同期に自治体の支援業務などを受注していた反動があったものの、旅行事業の海外旅行部門や都市交通事業において需要の回復が見られたことや、不動産事業においてマンション分譲戸数が増加したこと等により、営業収益は5,347億円、営業利益は668億円、経常利益は709億円、親会社株主に帰属する中間純利益は509億円と、いずれも前年同期を上回りました。

通期の見通しにつきましては、海外旅行の取扱いや賃貸事業の収入が当初の想定を上回ることに加えて、ホテル事業の宿泊部門やスポーツ事業が好調に推移していること等により、営業収益については5月発表予想を250億円上回る11,000億円を見込むものの、国際輸送事業の減益等により利益は5月発表予想並みとし、営業利益は1,058億円、経常利益は1,030億円、親会社株主に帰属する当期純利益は700億円を想定しております。

なお、株主の皆様への利益還元につきましては、今期の利益配分から、1株当たりの年間配当金を55円から60円に増額することとしており、このたび1株当たり30円の中間配当を実施いたしました。今後とも、総還元性向を株主還元の指標と位置づけ、安定的な配当の実施と自己株式の取得に取り組んでまいります。

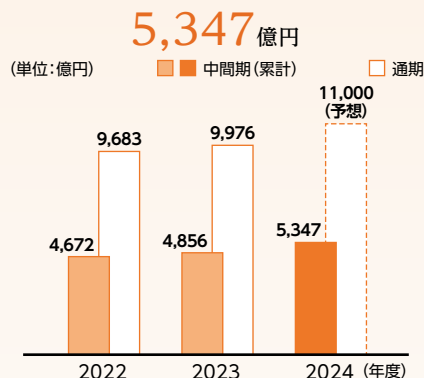
最後に、宝塚歌劇に関して、株主の皆様をはじめ、多くの方々にご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。また、宝塚歌劇団では、昨年より西宮労働基準監督署による調査を受けておりましたが、9月5日に是正勧告書を受領しました。この内容を重く受け止め、監督官庁や専門家の指導も頂戴しながら速やかに改善に取り組むとともに、中長期的な視点に立った施策の検討を進め、将来にわたって宝塚歌劇が夢と感動を提供し続けることができる体制づくりに取り組んでまいります。



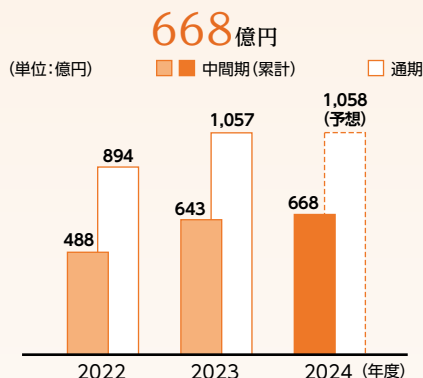
代表取締役会長 グループCEO
角 和夫

代表取締役社長
嶋田 泰夫

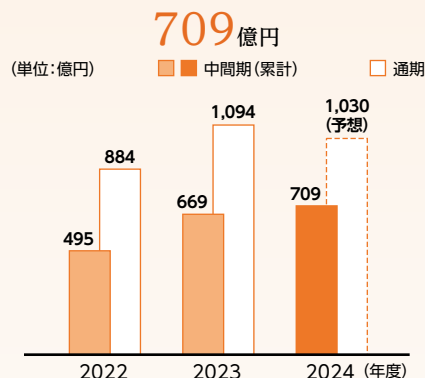
営業収益



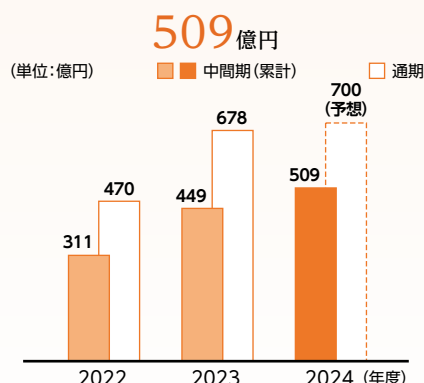
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間期(当期)純利益



ポイント

第2四半期(中間期)決算 <前年同期と比べて増収増益>

- 旅行事業の海外旅行部門や都市交通事業において需要の回復が見られた
- 不動産事業においてマンション分譲戸数が増加した
- 一方で、国際輸送事業において貨物の取扱いが減少したことや、旅行事業において前年同期に自治体の支援業務などを受注していた反動があった

通期予想 <5月発表予想と比べて増収となる見通し>

- 海外旅行の取扱いや賃貸事業の収入が当初の想定を上回ることに加えて、ホテル事業の宿泊部門やスポーツ事業が好調に推移している

▶ 連結業績の詳細など、より詳しい情報は、当社ウェブサイトの「株主・投資家向け情報」をご覧ください

[こちらからご覧いただけます▶](#)

社外からの評価

当社の格付が1段階引き上げられました

日本格付研究所(JCR)および格付投資情報センター(R&I)より取得している当社格付が、右記の通りそれぞれ1段階引き上げられました。

JCR・R&Iともに、鉄道やホテル部門でのコロナ禍からの需要回復や、不動産事業の収益貢献度向上など、グループ全体として堅固な財務基盤のもとキャッシュフロー創出力を強化したことが評価されました。

格付機関名	格付(変更前)	格付(変更後)
JCR	AA-/ポジティブ	AA/安定的
R&I	A+/ポジティブ	AA-/安定的

2024年8月27日現在

「阪急電鉄2300系座席指定サービス『PRiVACE』用車両」が2024年度グッドデザイン賞を受賞しました



阪急京都線の座席指定サービス「PRiVACE」は、「日常の“移動時間”を、プライベートな空間で過ごす“自分時間”へ」をコンセプトに、2024年7月より開始したサービスです。阪急らしさにこだわりながら上質感を高めたことや、快適性とプライベート感の両立を実現したことが評価され、「PRiVACE」用車両が2024年度グッドデザイン賞を受賞しました。



グラングリーン大阪が先行まちびらきを迎えました

当社グループが参画し、JR大阪駅北側で推進しているうめきた2期地区開発事業「グラングリーン大阪」が、9月6日に先行まちびらきを迎えました。

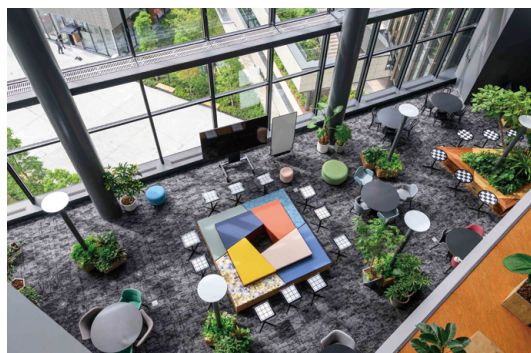
グラングリーン大阪は、『「みどり」と『イノベーション』の融合拠点』をまちづくり方針としており、今回、都市公園「うめきた公園」の一部、中核機能施設「JAM BASE」、商業施設「ショップ&レストラン」、北館のホテル「キャノピーbyヒルトン大阪梅田」などがオープンしました。

中でも注目を集めているのは、地区面積の約半分を占める「うめきた公園」。大規模ターミナル駅に直結した都市公園としては世界最大級の規模(約45,000㎡)を誇り、約1,500本の木々や天然芝の広場、噴水などを備えた都心のオアシスです。テラス席のあるレストランやカフェも出店しており、グラングリーン大阪開発事業者JV9社で組成する「一般社団法人うめきたMMO」が、うめきた公園の指定管理者として今後50年にわたり公園管理を行います。

2025年3月には、南街区の商業施設やオフィス、アップスケールホテル「ホテル阪急グランレスパイア大阪」などの開業を予定しており、その後、2027年春頃にうめきた公園後行工区のオープン、2027年度に全体まちびらきを予定しています。



オープニングセレモニーの様子



中核機能施設「JAM BASE」。会員制交流スペースやコワーキングスペース、レンタルオフィスのほか、イベント利用も可能な各種オープンスペースを備える。

2025年3月21日開業予定!

ホテル阪急グランレスパイア大阪

上質な空間とおもてなしで“都会でひとつ上の安らぎごこち”を提供するホテル。10月21日より予約受付を開始しました。



Time Out Market OSAKA

アジア初進出となる、世界で話題の食と文化を体験できる大規模フードマーケット。ショップ&レストランの大型テナントとして、約3,000㎡のスペースに、厳選された17のレストランに加え、2つのバーが軒を並べます。



インバウンド向け相撲エンタテインメントショーホール「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA」を開業

阪神コンテンツリンクは、5月30日、大阪難波のなんばパークスに「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA」を開業しました。

本施設は、相撲をテーマにした体験型エンタテインメントショーホールで、相撲のルール説明のほか、元力士による相撲トーナメントなどを楽しむことができます。インバウンド観光客をメインターゲットとし、ショーは全編英語で進行。大阪のローカルフードが味わえる幕の内弁当のほか、ハラールなどに対応したお弁当も用意しています。すでに約80の国と地域の方にご来館いただいております。ナイトタイムのエンタテインメントとして定着を図っていきます。



決まり手の紹介

株主優待のご案内

3月末、9月末時点で100株以上ご所有の株主の皆様は、以下のとおり、株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード)や株主優待乗車証(全線パス)、グループ各社でご利用いただけるグループ優待券(1冊)をお送りしております。

▶ 株主優待回数乗車証および株主優待乗車証

株主優待回数乗車証(阪急・阪神共通回数カード) 株主優待乗車証(全線パス)

共通回数カードの適用区間: 阪急電車線および阪神電車線全線
(いずれも神戸高速線を除く)

・阪急電車全線パスの適用区間: 阪急電車線全線(神戸高速線を除く)
・阪神電車全線パスの適用区間: 阪神電車線全線(神戸高速線を除く)

詳しいご利用方法等につきましては、株主優待とともにお送りしているご利用案内をご覧ください。

(2024年11月現在)

優待基準株数	優待内容	株主優待回数乗車証 (阪急・阪神共通回数カード)	株主優待乗車証 (全線パス)
100～199		2回カード×1枚 (2回乗車分)	—
200～479		4回カード×1枚 (4回乗車分)	—
480～999		4回カード×3枚 (12回乗車分)	—
1,000～1,999		25回カード×1枚 (25回乗車分)	—
2,000～6,199		30回カード×2枚 (60回乗車分)	—
6,200～9,799	※①②のいずれかを選択	①30回カード×2枚 (60回乗車分)	—
		②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線パス1枚
9,800～15,999	※①②のいずれかを選択	①10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス1枚
		②10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪神電車全線パス1枚
16,000～199,999		10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス1枚 + 阪神電車全線パス1枚
20万以上		10回カード×1枚 (10回乗車分)	阪急電車全線パス10枚 + 阪神電車全線パス10枚

▶ グループ優待券

グループ優待券のご利用範囲については券面をご参照下さい。なお、ご優待内容や対象施設については、予告なく変更する場合がございますので、ご了承下さい。

主な内容
施設入場券  自然体感展望台 六甲枝垂れ
ホテル宿泊・飲食割引券  ホテル阪急レスパイア大阪

送付時期・有効期限

株主優待については、9月30日、3月31日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月下旬に発送します。有効期間については、「阪急・阪神共通回数カード」は1年間、その他の優待は半年間です(施設により異なる場合もあります)。

株主メモ

決算期	3月31日	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
定時株主総会	6月	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会権利行使株主確定日/3月31日 期末配当金受領株主確定日/3月31日 中間配当金受領株主確定日/9月30日	同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777(通話料無料)
単元株式数	100株	公告方法	電子公告 (URL https://www.hankyu-hanshin.co.jp/ir/) 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載

株式のお手続きに関するお問い合わせ先

手続の内容	株式口座の開設先	証券会社	特別口座(※1)
マイナンバーのお届出(※2)			
住所変更、単元未満株式買取請求・買増請求などの各種お手続き		口座開設先の証券会社	三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関) 大阪証券代行部 TEL.0120-094-777 (通話料無料)
特別口座から証券会社の口座への振替請求		—	

※1 2009年1月5日の株券電子化時に、株券をお手元に保管されていた株主様の株式(登録株を含む)につきましては、特別口座で管理されています。特別口座で管理されている株式につきましては、一般口座にお振替いただくことができます。三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部までお問い合わせ下さい。

※2 2015年10月以降、市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続で必要となるため、株主様から、株式口座開設先の証券会社などへマイナンバーをお届出いただく必要があります。マイナンバーのお届出の詳細につきましては、株式口座開設先の証券会社などまでお問い合わせ下さい。

発行: 阪急阪神ホールディングス株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田一丁目16番1号 <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

